

げんしりょく “減思力”の教訓を学ぶための パネル展

～東京電力福島第一原子力発電所事故前後の
原子力・放射線教材等の記録～

“減思力”とは…原子力発電の環境リスク等について偏った教育・広報がなされてきたことで、国民の公正な判断力が低下させられてきたことを教訓として表す造語です。

本パネル展では、福島第一原発事故前後における主な原子力・放射線教材等を振り返ることで、原子力・放射線教育における“減思力”の教訓について記録し、考え、伝えることを目的とします。

福島会場

開催日：2021年12月3日(金)～12月5日(日)

会場：コラッセふくしま 1階 アトリウム

時間：12月3日(金) 13：00～16：30

12月4日(土) 10：00～16：30

12月5日(日) 10：00～15：30

**入場無料
(申込不要)**

いわき会場

開催日：2021年12月10日(金)～12月12日(日)

会場：いわき・ら・ら・ミュウ 2階 ライブいわきミュウじあむ

時間：12月10日(金) 13：00～17：00

12月11日(土) 10：00～17：00

12月12日(日) 10：00～17：00

備考：アンケートがございます。お時間のある方はご協力いただければ幸いです。

主催・お問い合わせ

福島大学 理工学群 共生システム理工学類 環境計画研究室

福島市金谷川1番地 Tel：024-548-5171 E-mail：a067@ipc.fukushima-u.ac.jp

このパネル展は、文部科学省科学研究費補助金基盤研究(C)「原発事故に関する「記憶の文化」の形成構造の分析—ドイツでの取り組みを参照して」(No.20K0119)を受けて実施します。